

## 「エネルギー講演会を開催しました！」

2018年版

### 地球温暖化と蓄電池システムについて

しくみからシステムまで

2018年5月26日

静岡県省エネルギー推進協議会



深刻化する地球温暖化防止対策のため、蓄電池等の省エネ機器について考えていただくことで省エネルギーのさらなる推進につなげることを目的に、「静岡県環境資源協会」の協力のもと、エネルギー講演会を開催しました。



### エネルギー講演会 概要

地球温暖化が深刻化しており、多くの市民がエネルギーについて関心をもっている中で、クリーンなエネルギーの必要性や、太陽光発電の現状、蓄電池や電力を見える化できる HEMS (ホームエネルギーマネジメントシステム) についての正しい知識や情報を講師が分かりやすく説明し、市民の方の知識向上につながりました。

- 1 日時 平成30年5月26日(土) 午後2時30分～4時00分
- 2 場所 袋井市役所コスモス館1階大会議室
- 3 内容 【演題】「地球温暖化と蓄電池システムについて」  
【講師】静岡県省エネルギー推進協議会 今西慎也氏
- 4 対象 市民
- 5 参加者 72名

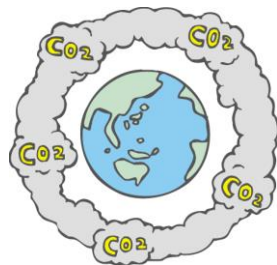




## 地球温暖化とは？

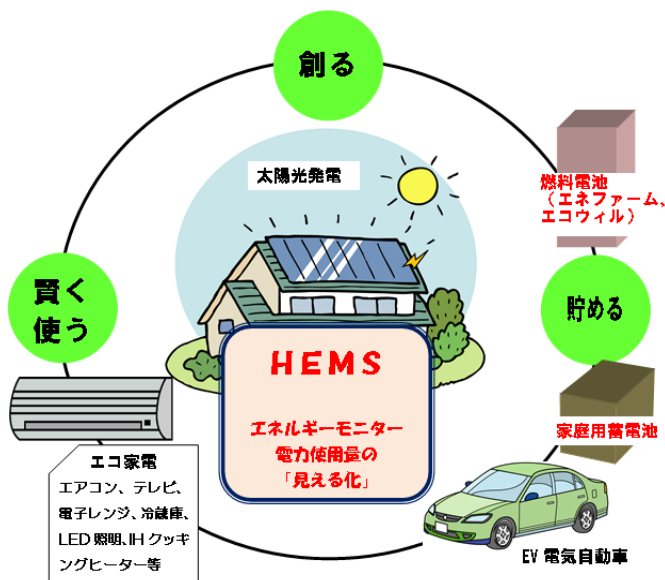
地球の周りの一部は二酸化炭素やフロン、メタンなどによってできたガス（温室効果ガス）に覆われています。この温室効果ガスは熱（赤外線）を吸収する働きをもっているため、地球内の熱が逃げにくくなり、気温が高くなってしまいます。これを地球温暖化と言います。

**近年、日本や世界中でも環境事情が急激に変化しています！  
ゲリラ豪雨、異常気象、世界では氷河が解ける、  
島国が海に沈むなど。これは、地球温暖化の影響です！！**



## 家庭のエネルギー利用スマート化

今話題のスマートハウスでは、消費エネルギーが大幅に削減されるとともにエネルギーを「創る→貯める→賢く使う」ことで、住宅の“ゼロ・エネルギー化”の実現も可能になります！  
電気は「買わず」に「創る」時代です。



クリーンでスマートなライフスタイルを実現するために、再生可能エネルギーの積極的な導入とエネルギーの効率化を同時に行うことが必要です。  
この機会に機器を導入し、エネルギーを創って、貯めて、賢く使っていきましょう♪



## 本年度から対象機器になった機種

袋井市では、地球温暖化防止、エネルギーの有効利用や資源の再利用促進を図るため「新エネルギー機器導入促進奨励金」の交付を行っています。本年度から対象機器になった機種をご紹介します。

### ◆家庭用蓄電池（補助金：購入額の1/2以内、上限6万円）

電気を蓄えておき、必要な時に必要な分だけ使うことができる蓄電池。近年の防災意識の高まりや省エネ推進の動きから、家庭用蓄電池が注目を集めています。

太陽光発電と相性がよく、組み合わせることでメリットが増えるため、生活に必要な電力を安定的に供給できます。

### ◆ヘ ム ス HEMS ホーム エネルギー マネジメント システム（補助金：購入額の1/2以内、上限2万円）

HEMS を設置することで、自宅の電力使用量をコンセント単位まで把握することができます。また、ガスや水道との連携も可能で、家庭で使う全てのエネルギーを数値として見えるようにしてくれます。

### ◆家庭用コージェネレーションシステム（エネファーム、エコウィル）（補助金：購入額の1/2以内、上限6万円）

家庭用コージェネレーションシステムは、発電した「電気」は電化製品に、発電時に発生した「熱」は給湯や暖房に使えます。

「消費電力を減らす」から「自分で電力を創る」これからの省エネトレンドとして期待されるエネルギー供給システムです。

これ以外にも新エネルギー機器導入促進奨励金の対象になる機器はたくさんあります。是非、【環境政策課】にお問い合わせください。市のホームページにも掲載しています！また、製品についての詳細は、お近くの電気屋さん、ハウスメーカーさん等にお問い合わせください。

この機会に機器を導入し、エネルギーを創って、貯めて、賢く使っていきましょう！